

Infomation

ペロタクシーが高瀬にやってきた！ YAI YAI YAI



12月9、10日に、玉名商工会議所との共催で、温泉街と商店街をつなぐ新しい交通手段を探るためペロタクシー（“ペロ”はラテン語で自転車）が玉名のまちを走りました。物珍しい乗り物に、多くの方が興味津々！初めて試乗したお客さんからは、「初体験の感覚でした！」、「ゆったりと風を感じながら気分爽快でした」などの感想が寄せられました。
【まちづくり推進部会】

高瀬まち・みち視察研修

11月16日（木）に、建物修景による町並みづくりに関して山鹿市に視察研修に行きました。山鹿市は八千代座の改修を契機に古きよき町並み形成が進んでおります。山鹿市から説明を受けたあと、町並みの修景が進む豊前街道を視察しました。【まちづくり推進部会】



古きよき町並みの豊前街道を視察

本年もよろしくお願ひします～受付シスターズ～

- 玉名に何十年ぶりに帰ってきて、地域に関わる仕事ができ、大変有難く思っております。高瀬蔵に来てよかったと満足していただける様に頑張っていきます。(I)
- 新年おめでとうございます。今年の抱負としまして、お客さまに、気持ちよくすごせる時間を提供できるよう努めたいと思っています。(O)
- あけましておめでとうございます。2006年高瀬蔵の窓口として携わり、たくさんのお客様と出会うことができましたこと嬉しく思います。本年も微力ではございますが、お客様との架け橋になればと思います。2007年も高瀬蔵をよろしくお願ひいたします。(T)

エントランス展示

繁根木八幡宮秋期大祭の入選写真の数々を展示中！

ボランティアスタッフ募集！

イベント開催時のボランティアスタッフを募集します。ボランティアとして参加したいと思う方は、高瀬蔵までお問合せください。



NPO 法人 高瀬蔵
 熊本県玉名市高瀬 155-1 (〒865-0025)
 TEL・FAX 0968-72-2480
 E-MAIL takasegura@cup.ocn.ne.jp
 URL <http://www.tamana-cci.or.jp/NPO/indexf.html>
 開館時間 10:00～24:00(イベント開始時間により変更あり)

◆◆◆ 2007 新年号 ◆◆◆

あけましておめでとうございます。

高瀬蔵は平成17年4月に開館し早や1年9ヶ月になります。お陰様で自主事業や、特に貸しホールの利用率もだんだん高くなり喜ばしく思っています。今後とも、会員皆様のご協力を切にお願いし、高瀬蔵のさらなる発展に繋がることを願っています。
 理事長 片山 敬子



日本の歌コンサート



【音楽部会】

11月12日（日）サロン風をイメージして、テーブルに花や飲み物等を置き、ゆったりとした雰囲気の中で、昔から歌い親しまれている童謡・歌唱を皆さんと歌い楽しみました。

落語とピアノの夕べ



10月13日（金）落語とピアノの異色のコラボレーションは、お客様の反応がよく、笑いが絶えませんでした。蔵のイベントでの客層の幅がさらに広がったようでした。

高校生が玉名の未来を語る！



まちづくり活動を報告する生徒たち！

11月4日（土）、熊本学園大学と熊本日日新聞社との共催により公開講座『DOがくもん』XIVが開催されました。テーマを『考えよう!!若者が創る玉名の未来』をテーマに高校生による“若蔵”などの取り組みが報告されました。事前に玉名市内の高校生約100名に実施した玉名のまちづくりアンケート結果をもとに、会場に集まった高校生と講師の先生によるパネルディスカッションが行われました。



迫力ある
“北稜太鼓”

矢田部理事が
講師で参加！



【まちづくり推進部会】

11月22日(水曜) ポジョレ・ヌーボ 解禁記念コンサート シャンソン&ワインの夕べ 【商店会イベント部会】



1曲目が終わっての「乾杯!!」の様子

11月22日(土)、16日の解禁日には合わせる事は出来なかったですが蔵で無事、解禁する事が出来ました。シャンソン自体にまだ馴染みのない洋風な音楽のイメージが大きすぎるのか、チケット販売には苦戦しました。当日の目標の約8割の来客の中、シャンソン音楽の持つ、語りかけるような妙に説得力のある歌い方に、皆さん、酔いしれてました。ハンカチを手になされた方もおられ、大人の雰囲気漂う素敵な90分でした。音楽部会で好評を得ている「日本の歌シリーズ」が故郷の心の歌だとしたらシャンソンは絵画を思わせる愛の詩...でも言いましょうか、ファンになった方も多いのではないかと思います。



今年のポジョレはやや甘口でした

今回のオードブル等は、NPOスタッフのみなんで作りました。部会長のわがままなレシピのおかげで厨房はてんてこ舞いでした。開演までに出来るのだろうか?不安の中、集まったスタッフ達はまるでポアンティアである事を忘れるくらいのプロ意識に徹し、無事出来上がった時は、やり遂げた安堵感と充実感がありました。他の部会の皆も手伝ってくれて、本当にありがとうございました。またやりたいですね~♪



出来ました!ディップの変化もなく実に美しいオードブルでした。厨房のみんなの努力の結晶です。

12月9日(土曜)

カラクタ市

清水氏の描いた招き猫が福を呼んだかも...?

売上目標達成!

次回もこう御期待!



【商店会イベント部会】

小雨降る肌寒い1日でした。今回は全てNPO会員と高瀬商店会からの出展で、若干の心配もありましたが、心配された売り上げも無事達成出来ました。目標の数字をクリア出来るとうれしいものですネ。

当日は、ペロタクシーの運行や、甘味処、寅さんの上映等々...寒い12月の雨のなか、お昼のTVでかけつけた人、学校終わって遊びに来た高校生や近所の方々...あと、スタッフが作ったまかないの『ナスと挽肉の Pasta・サラダ付』の美味しかったこと。☆反省点は...?と、聞かれればいっぱいありますが、それがクリア出来れば日本全国商売繁盛。次回も高瀬商店会をはじめ沢山の会員さんの出展をお待ちしております。(意外な物が売れたりしますヨ...)



高瀬マイスター倶楽部

【郷土の味を楽しむ】



11月11日(土)、秋の郷土料理を味わう、が当会員大林さんと高瀬のご婦人方の協力により催されました。地魚を使った丸すし、のっぺ、かに飯を中心に6品がテーブルに並べられ、参加者は、心を込めて作られた郷土の味に会話をはずませながら、箸を進めていきました。今回初めて参加された方も多く、「心ゆくまで堪能しました。」「手づくりの温かい味が伝わりました。」等の感想をいただき、蔵全体が美味しい匂いに包まれた温かい一日となりました。

【おいしいお茶の入れ方】



去る、11月29日(水)本年度第2回目となるおいしいお茶の入れ方教室が柳屋茶舗・猿渡さんのご協力により開催されました。今回は、開催を平日にしたので

参加される方がおられるか、心配しましたが8名の方に参加いただきました。講座のテーマはお茶のおいしい入れ方と言う事で、普段飲んでいるお茶でも入れ方を少し変えるだけでおいしくなる事を、テキストと実技を交えて分かりやすく講義いただきました。参加者からは「大変参考になりました」、「お茶の奥深さを感じました。」等の感想がでていました。

【プロの技を体験】

12月10日(日)菊水堂の山崎講師による、春夏秋冬のお菓子づくり教室が実施されました。今回のメニューは、この季節ならではのクリスマスケーキ。講座はレシピによる説明と山崎さんの実演及びユーモアのあるトーク、そして実体験を通してのクリスマスケーキ作りのコツと楽しさを、参加者は学びました。参加者からは「とても勉強になりました。」「今年は手づくりのクリスマスケーキを作ります」などの感想が出て、蔵は賑わいをみせていました。

高瀬夜新



本年度第8夜(10月27日)は崇城大学の秋元一秀氏の「高瀬の町並み」を成り立たせているものについて話していただいた。高瀬の町家の特徴として、間口が狭く奥行きが長い。いわゆる、うなぎの寝床的形をしている。そしてその先は裏川から菊池川へと続いており、町家の奥にある奥座敷とあいまって緑地帯(風の道)を形成しているとの話。そして、川から見た風景を大事にしなければならない。との先生の言葉が、とても印象的であった。

第9夜(11月24日)は天水のみかん農家を経営されている、野崎真一氏の「天水みかん物語」熊本のみかん、と言ったら、まず頭に浮かぶのが天水みかんである。しかし、天水ブランドを築くには、先人たちの努力と自らの努力が必要である事を話していただいた。これからは、農家の方達のご苦勞に感謝をこめて食さなければと思った。

第10夜(12月15日)は大塚龍也氏の「小岱山のムシ、ムシ、ムシ」玉名市の象徴的の山である小岱山には、季節毎に生息する虫たちが数多くおり、映像を使い説明いただいた。講師自らが、山に足を運び、デジタルカメラにて虫たちを写しておられ、非常にデータが豊富でシャッターチャンスを見逃さず写しておられるのが、印象深かった。

【和ろうそく作り】

10月14日(土)、今年度最初となる和ろうそく作りが行われました。当日は天候にも恵まれ、参加者は楽しそうにろうそく作りを体験されていきました。なかには、「はぜの菓子の皮が、和ろうそくの原料になるとは思ってもみなかった。」「ろうそく作りは楽しいし、香がいいですね。」等の感想を出していただいた参加者もおられるろうそく作りの輪が広がった一日となりました。



【文化部会】